

大阪府退教情報

2024年6月12日

発行第60号

発行者:大阪府退職教職員連絡協議会

代表:青柳 隆

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町

7-11 大阪教組気付

電話 06-6762-7999



五年ぶりとなるデモ行進。エルおおさかを
出て、中之島公園まで五百名の隊列が続
く。平和と高齢者の生活保障を求めるシ
ュプレヒコールが沿道に響いた

6月4日開催の「2024 高齢者集会」。第一部の伊田広行さんの講演の後、第2部として大阪退連からこの間の取り組みの報告がありました。まず、主催者代表の徳永秀昭会長より「生き生きと安心して暮らせる社会にしよう！」のスローガンをもとに現状とわたしたちが進めていく課題をお話されました。それを受けて、連合大阪、日退連、立憲民主党府連、国民民主党府連の4人の来賓から連帯の挨拶がありました。

はじめに 松本事務局長が基調報告

2023年6月6日に開催した2023大阪高齢者集会は、2019年以降4年ぶりに従来の規模で460名が参集して開催しました。その後、2023年7月19日日本退連定期総会、10月19日近畿ブロックハイキング（高野山880名参加）、10月24日近畿ブロック定期総会、11月28日大阪退職者連合定期総会等を開催しました。

能登半島地震については発生から5ヶ月を経過した今日においても、まだまだ不便な生活を送らざるを得ない被災者の方も多くいます。被災地・被災者に寄り添った支援活動に取り組むことが必要です。

私たちを取り巻く政治情勢

ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエル攻撃から始まったパレスチナ・ガザ地区の状況は厳しく、解決の糸口がみえません。平和と秩序を破壊する行為を認めてはなりません。一方、国内では経済対策、少子化子育て問題、超高齢社会対策など、大きな問題が山積しているにも関わらず、自民党議員の政治資金問題に多くの時間が費やされ、自民・公明の連立与党の政権運営は国民の期待とはかけ離れています。内閣支持率も政権崩壊の水準に達しています。昨年 4 月の統一地方選挙以降、維新一強と言われていましたが、所属議員の不祥事や大阪・関西万博など維新一強に陰りが出ている面があります。

連合大阪と連携した取り組み

2024 春闘は、大企業労組では平均 5%以上の賃上げが実現しましたが、中小労組では 5%賃上げには届かない状況です。ジェンダー平等の推進については、本年 2 月以降、検討を重ね、本年 11 月の定期総会には具体的なアクションプランの提案を予定しています。

現行の健康保険証を 2024 年 12 月 2 日に廃止することが決まっています。日本退職者連合では「健康保険証の廃止の中止を求める意見書採択」の取り組みを行っており、複数の自治体で意見書が採択されるに至っています。2025 年夏の参議院選挙や次期総選挙、各地の中間地方選挙に対して現退一致で力を合わせる事が重要です。

年金・医療・介護への取り組み

高齢者の生活は、物価上昇に追いつかない年金引上げの中で厳しさが増えています。特に介護関係については毎年 10 月に大阪府域の全自治体に対して要請書を提出し、12 月末をめどに回答を受け、1 月から 2 月にかけて各自治体と意見交換を行っています。各自治体の介護保険料は自治体間の格差が拡大傾向にあり、真に高齢者と現役とのバランスのとれた制度と負担に向けた検討が必要です。

その他の取り組み

大阪退職者連合は、活動の充実・強化をするために様々な取り組みにおいて、各産別や各地域そして連合大阪などとの情報交換をもとに進めていきます。ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

基調報告に続いて、横川副会長より集会宣言の提案があり参加者全員の拍手で採択されました。その後二つの隊列に分かれ、デモに出発しました。(文責 谷口)